

令和 5 年度事業報告

令和 5 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日まで

1. 概 要

令和 5 年度の我が国経済は、コロナ禍の 3 年間を乗り越え、改善しつつあります。また 30 年ぶりとなる高水準の賃上げや企業の高い投資意欲など、経済には前向きな動きが見られますが、賃金上昇が物価上昇に追い付いていない状況もあり、個人消費などは依然として力強さを欠いております。

シルバー人材センターを取り巻く環境は、適正就業の厳格化や企業の 65 歳定年延長による会員数の減少などにより、依然厳しい状況にあります。

当センターの事業実績は、令和 5 年 10 月 1 日から開始されたインボイス制度に対応するため、令和 5 年度から事務費率の引き上げを行いました。受託事業と労働者派遣事業を合わせた事業実績については前年度実績を上回りました。

当センターでは、「事業施策実施計画」に基づき、財政の健全化を図り安定した事業運営が実施されるよう努めるとともに、シルバー人材センター事業の理念である「自主・自立、共働・共助」を基に地域に根差した魅力あるセンターづくりに向け、一層の努力をしております。

以下、令和 5 年度事業の実施状況を次のとおり報告します。

(1) 会員数について

年度当初会員数	935 人
年度中異動 入会 84 人 退会 97 人	
年度末会員数	922 人

(2) 事業実績について

受託事業

	受注件数 (件)	就業実人員 (人)	就業延人員 (人日)	就 業 率 (%)	契 約 金 額 (円)
令和 4 年度	4,750	502	56,316	53.7	302,216,147
令和 5 年度	4,644	500	53,704	54.2	306,524,430
前年度比	97.8%	99.6%	95.4%	100.9%	101.4%

労働者派遣事業（登録会員数 444 人）

	受注件数 (件)	就業実人員 (人)	就業延人員 (人日)	就 業 率 (%)	契 約 金 額 (円)
令和 4 年度	155	295	32,659	70.9	190,518,611
令和 5 年度	156	279	32,136	62.8	193,801,695
前年度比	100.6%	94.6%	98.4%	88.6%	101.7%

全体（受託事業＋労働者派遣事業）

	受注件数 (件)	就業実人員 (人)	就業延人員 (人日)	就 業 率 (%)	契 約 金 額 (円)
令和4年度	4,905	713	88,975	76.3	492,734,758
令和5年度	4,800	706	85,840	76.6	500,326,125
前年度比	97.9%	99.0%	96.5%	100.4%	101.5%

※ 就業実人員は、受託事業、労働者派遣事業のどちらか、または両方で就業した会員数

2. 事業内容

(1) 高齢者に対する雇用によらない就業の機会の確保・提供事業

地域社会に密着しながら会員の開拓に努めるとともに、行政、事業所、一般家庭からの就業機会の開拓に努め、就業機会の提供に当たっては、グループ就業、ローテーション就業等を推進し、「仕事の分かち合い」に配慮しました。また、公共施設の指定管理者の導入に努めました。

(2) 雇用による就業を希望する高齢者に対する職業紹介事業及び労働者派遣事業

臨時的かつ短期的な仕事又はその他の軽易な業務に係る就業の範囲内において職業紹介事業並びに労働者派遣事業の推進に努めました。

職業紹介事業

求人件数 1件 就職者数 1人 求人者手数料 47,792円

労働者派遣事業

公共事業 36件 民間事業 120件 契約金額 193,801,695円

(3) 高齢者に対し、就業に必要な知識及び技能を付与する講習事業

就業に必要な知識・技能を習得し、就業に結びつけ高齢者の生きがいの充実と福祉の向上については活力ある地域社会づくりに寄与できるよう、公益社団法人愛媛県シルバー人材センター連合会の主催する講習会に参加しました。また、宇摩森林組合の協力のもと、チェーンソー取扱講習会を開催し、知識・技能の習得はもとより安全就業の向上に努めました。

チェーンソー取扱講習会 3月13日 受講者20名

高齢者活躍人材確保育成事業（愛媛県シルバー人材センター連合会主催）

「刈払機取扱講習会」 11月27日 受講者7名

「児童クラブ補助員養成講習会」 1月22日・23日 受講者11名

(4) 就業を通じて高齢者の生きがいの充実及び社会参加の推進を図る事業

社会参加活動の一つとしてボランティア活動等を通して、公共施設などの清掃、除草、剪定作業等を行い、地域社会の活性化や環境美化に寄与しました。

また、地域における働く意欲のある高齢者のために、各事務所・連絡所において行っている入会説明会の他に、ハローワーク四国中央でも毎月 1 回入会説明会を行い、就業等に係る相談・情報提供に努めました。

さらに、会員相互の交流や高齢者の生きがいの充実のために、シルバー旅行や会員サークル活動の推進、また地域交流訪問事業として四国中央医療福祉総合学院を訪問し、小枝クラフトの体験実習等を行いました。

ボランティア活動

清掃奉仕作業（四国中央市土居窓口センター）	10月11日	会員16名参加
清掃奉仕作業（三島 港記念公園）	10月18日	会員24名参加
清掃奉仕作業（四国中央市川之江文化センター他）	10月20日	会員35名参加
清掃奉仕作業（新宮少年自然の家）	10月25日	会員16名参加
女性部施設慰問（デイサービススマイル）	9月8日	会員8名参加
女性部施設慰問（新宮デイサービスセンター）	9月21日	会員8名参加
女性部施設慰問（山田井の郷、三島の杜）	9月29日	会員5名参加
地域交流訪問事業（四国中央医療福祉総合学院）	9月26日	会員6名参加
シルバー旅行（八幡浜・宇和島方面）	11月11日	参加者85名

サークル活動

調理サークル（月 1 回）
紙バンドサークル（月 2 回）
刃物研ぎサークル（月 2 回）
手打ちそばサークル（月 2 回）
編物サークル（月 2 回）
筆耕（書道）サークル（月 2 回）
大正琴サークル（月 2 回）
小枝クラフトサークル（月 1 回）

(5) 高齢者の多様な就業機会の確保及び地域社会、企業等における高齢者の能力の活用を図るための事業

地域の家庭、事業所、地方公共団体等を訪問・面談し、高齢者にふさわしい仕事の開拓に努めるとともに、現在 31 事業所に賛助会員としてご入会をいただくことにより、新たな就業機会の確保に努めました。また、地域社会のニーズにマッチした事業を実施するための調査、推進を行うとともに、各地区において地域会を開催し、会員と職員との意識の向上に努めました。また、国が進めているデジタル社会への移行の観点から、四国中央テレビの協力のもと、スマートフォン操作説明会及びスマートフォン何でも相談会を開催しました。

地域会

川之江地区地域会 2月28日・29日 3月6日・8日

三島地区地域会 2月19日・20日・22日

土居地区地域会 2月27日

新宮地区地域会 3月12日

デジタル利用推進事業

スマートフォン操作説明会及びスマートフォン何でも相談会

5月15日～3月15日（11回）

安全・適正就業の推進

会員自らの安全の確保と健康の維持を図りながら、センターから提供された仕事を安全かつ適正に遂行できるように努めました。また、平成29年度から衛生委員会を設置し、安全・適正就業委員会と衛生委員会の委員が合同で安全パトロールを実施し、意識の徹底と健康管理の啓発活動を行いました。また、高齢者の交通事故防止の観点から、四国中央自動車学校の協力のもと、高齢者交通安全教室を開催しました。

安全・適正就業委員会及び衛生委員会 4月20日～3月21日（10回）

県シ連主催 安全就業推進大会に出席 2月15日

高齢者交通安全教室 9月25日

安全・適正就業通信の発行（年4回）

普及啓発事業の推進

シルバー人材センターの事業への信頼と理解が得られるよう、発注者となる市民や事業所等及び会員となりうる高齢者に対し、基本理念や事業の仕組み等を周知しました。具体的には、市報、事務局だよりの発行（年4回）、ポスターの掲示、チラシ等の配布、ホームページの充実・活用、所有車両に会員募集中の表示板マグネットシートの貼付、ボランティア活動を行いました。

センター広報誌「シルバー四国中央」の各戸配布 約32,000部×年2回（8月、1月）

広報委員会 5月15日～12月11日（8回）

普及啓発活動

6月20日 新宮あじさいの里

10月28日 第11回シルバーフェスティバル（本部事務所駐車場及び本部事務所）